

**ご報告：平成28年度「エスコバル市義勇消防隊中古はしご消防車整備計画」
日本国外務省 ODA(政府開発援助)草の根・人間の安全保障無償資金協力事業**

平成28年度在アルゼンチン共和国日本大使館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」寄贈事業のもと、同国ブエノスアイレス州のエスコバル市義勇消防隊へ日本の自治体より無償譲渡頂いたはしご車を寄贈いたしました。

車両の現地到着後、2017年10月、(株)モリタテクノスの協力により現地へ専門家を派遣いただき、寄贈車両を使った操作・メンテナンスに関する技術指導研修を行いました。

＜現地写真＞

1	<p>＜車両確認＞</p> <p>寄贈はしご車の操作訓練</p> <p>エスコバルは花卉栽培が盛んで、年に一度花フェスティバルが開催される。訓練はその会場の一部となる空き地で行った。</p>	
2	<p>＜取り扱い指導＞</p> <p>バスケットの取り付け・外し手順の説明</p> <p>参加者は熱心に(株)モリタテクノス高野 聡氏(中央)の説明に聞き入り、メモを取る姿も見られた。</p>	

写真データはお送りすることが可能です。お手数ですがお問い合わせ下さい。

<p>3</p>	<p><取り扱い指導></p> <p>はしご車の放水訓練</p> <p>米国仕様の水槽車から日本製消防車へ送水するため、媒介金具を複数組み合わせてホースを繋いでいる。</p>	
<p>4</p>	<p><実地訓練></p> <p>民間企業の敷地内にある廃屋を借りて、救出および放水の訓練を行った。</p>	
<p>5</p>	<p><実地訓練></p> <p>10月25日、エスコバル日本語学園の生徒約20名が見学を訪れ、消防士達の活動ぶりに質問が次から次へと挙がり、賑わいを見せた。はしご車の体験乗車が行われたほか、子ども達から寄せ書きが贈呈され、おやつやジュースの差し入れもあり和やかな交流となった。</p>	

写真データはお送りすることが可能です。お手数ですがお問い合わせ下さい。

<p>6</p>	<p><救出訓練></p> <p>河川における救出訓練を行い、はしごを地面よりも低く伸ばす際の留意点を説明した。</p>	
<p>7</p>	<p><修了式></p> <p>研修修了式</p> <p>9日間の研修を終え、各参加者へ修了証が手渡され、指導員の高野氏からは作業用の軍手が一人一人に贈られた。(写真中央左より修了証を手渡すエスコバル日本人会 比企アルフレド会長、エスコバル市義勇消防隊リカルド・レッタ理事長、日本外交協会 寺田恭子事務局長)</p>	
<p>8</p>	<p><修了式></p> <p>義勇消防隊から記念品の盾が贈られた。</p> <p>中央右から、(株)モリタテクノス高野氏、研修を通訳いただいた臼木順一氏、日本外交協会 寺田恭子事務局長</p> <p>その後、軽食を摂りながら、研修の振り返りと意見交換が行われた。</p>	

写真データはお送りすることが可能です。お手数ですがお問い合わせ下さい。

<p>9</p> <p><引渡式></p> <p>11月8日、エスコバル市義勇消防隊消防本部の敷地にて引渡式が開催され、在アルゼンチン日本国大使館 福嶋教輝(ふくしまのりてる)特命全権大使から消防隊へはしご車が正式に寄贈された。</p> <p>写真左よりダミアン・ゴンザレス消防隊副隊長、レッタ理事長、福嶋大使、アリエル・スハルチュフ エスコバル市長、比企日本人会会長、ビクトル・ポンセ消防隊隊長、パブロ・ラモスエスコバル市議会議員</p>		
<p>10</p> <p><引渡式></p> <p>写真左より比企 日本人会会長、ラモス市議会議員、スハルチュフ市長、福嶋大使、レッタ理事長、ポンセ隊長</p>		
<p>11</p> <p><引渡式></p> <p>式典では消防隊員および少年消防団が整列するなか、近隣の子ども達やエスコバル日本語学園の生徒や先生方も参加した。</p>		

写真データはお送りすることが可能です。お手数ですがお問い合わせ下さい。